

# 法光

派室御宗真言  
清蓮山森泉寺  
〒710-1312  
倉敷市真備町辻田一六二

新聞「法光」は檀信徒の皆様にご当山の活動をお知らせすると共に弘法大師の御教えを分かりやすい言葉でお伝えする目的で発行します。

去る三月十一日に起きた東日本大震災からはや四カ月が経ちました。被災し今猶、不自由な生活を強いられ続けている方々の復興、原発被害収束を祈念致しますと共に、被災し亡くなられた方々に対し、心からご冥福をお祈り申し上げます



今年は早い梅雨入りをしたもののそうとは思えぬ連日の猛暑。「節電」を掲げる電気店では例年の四割り増しで扇風機が売れているようです。近年の環境に対するエコへの注目に加え、震災による原発事故で当たり前に使っていたものへの意識が変わってきています

「無常なるものは苦しみである」これはお釈迦さまのことばで、この苦しみとは「不安でならない」とか「思うようにならない」という意味が含まれています。自然は人間の考えているように思うようにはなりませんし、また何が起るかわからず、不安な思いに駆られることを「苦」という言葉で示されたのです。では、どのようにこの苦を受け取っていくべきでしょうか。

ひとつには見方を変えることが揚げられます。今回の震災に遭われた方の話では、津波で突然家族を失い、悲しみに打ちひしがれていた中で、ふと周りを見ると沢山の方がボランティアに駆けつけてくれ、一生懸命作業をしたり、話を聞いてくれたりしたことが、今ある自分の命の有り難さ、同じ境遇の人の苦しみに気が付き、支え合おうという気持ちになれたそうです。

もうひとつは「常なるもの」の存在です。それはご先祖さまです。

自分は父母の二人からいただいた命であり、父母は祖父母の双方合わせて四人、さらにさかのぼって十代前では千二十四人、二十代前には百万人、三十代前ともなると十億人を超えます。名前も顔も判らない、数が多いからといって一人でも欠けていけば、今の自分はありえませんが、夫婦は不思議な因縁によって結ばれ、そこに生まれた子がまた父となり、母となっていくことが連続と続いています。このことに気付き命を大切に生きること。

板導伝  
この身も この心も  
縁によって成り立つ

つまり、不変で常なるご先祖さまを偲び、追善供養することは、返って自分自身の心の安定に繋がります。

お盆の由来である『盂蘭盆経』には「仏弟子孝順を修せん者はまさに念々のうち、父母に供養ないし七世の父母を憶うべし」とあります。また仏典に「父母を救済することは大功徳あり」「ご先祖さまの中で餓鬼道に苦しんでいる者があれば施餓鬼（施食）の供養によって救われ浄土に生まれる」ともあります。

お盆休みで家族が集ったときにはお墓や仏壇のご先祖さまに手を合わせ、命を尊び、自身を見つめ直すきっかけとなれどと願っています。 合掌

## 施餓鬼法会

お盆の時期が近づいてまいりました。当山恒例の施餓鬼法会を左記の通り勤修致しますので、暑さ厳しき折ですが、ご参拝くださいますようお願い申し上げます。 合掌

期日 平成二十三年八月十七日(水)  
受付 午前八時半より

法要 午前九時半～十一時  
「理趣三昧供養法」並びに「施餓鬼法」(水棚にて)

法話 午前十一時  
※当日は各家先祖供養並びに東日本大震災物故者及び畜類精霊、戦没者慰霊、有縁無縁三界万霊、水子供養を致します。

※ご参拝いただくことで、より供養が届きます。

### いお盆棚奴經予亡厄

七月二十四日(日) 大阪・神戸・明石・竹原

二十九日(金) 玉野・岡山

三十日(土) 倉敷

八月一日(月) 笠岡・西阿知

二日(火) 総社・清音

三日(水) 有井・箭田・川辺

四日(木) 門田・蒲池・中繩手・東真備

五日(金) 北沼第二辻田・石田・向畑

馬場団地・岡田・学園団地

西之床・桜山・山之谷・市場

六日(土) 砂古・八代

七日(日) 下原(新田中・西山根)

八日(月) 下原(中村・中山根)

九日(火) 下原(東山根・樋之尻)

十日(水) 旧森・新森・石小山

十一日(木) 池田・堂心寺

十二日、十三日は倉敷観龍寺の手伝い

十四日(土) 五反田

※以上の予定でお参りさせていただきますが、ご都合の悪い方はお早めにお寺までご連絡ください。宜しくお願ひ申し上げます。

### 写経会(毎月第四日曜日、その前の木曜日)

八月二十五日(木)午前九時半

八月二十八日(日)午前八時

九月十一日(木)午前九時半

九月二十五日(日)午前八時

十月十(木)午前九時半

十月二十三(日)午前八時

十一月二十四(木)午前九時半

十一月二十七(日)午前八時

十二月十一(木)午前九時半

十二月二十五(日)午前八時

※変更になることもあります。

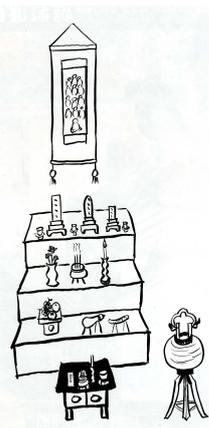
◎観音会：毎月十八日(観音さまのご縁日)午前八時よりお勤め その後、奉仕作業 ※八月は施餓鬼と連日になるので中止

◎お盆のお墓参りに車でお越しの際は、お寺の西側駐車場をご利用ください。(路肩に停めると他の方の迷惑になります。)

お盆の準備

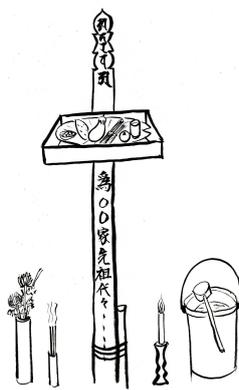
◆屋内の祭壇

- ① 仏間の床の間に本尊(十三仏、四国八十八ヶ所、三十三観音)等の軸を祀る。その前に壇(一、二段ほどあれば良い)を設け、「先祖さまの位牌を最上段に祀る。
- ② 一段目に五具足(灯明一对、香炉、花一对)もしくは三具足(灯明、香炉、花。本尊さまから見て左に灯明、右に花)を供える。その他供物は二段目か空いたスペースにお供えする。
- ④ 祭壇前に経台を置き、灯明、香炉、リンを用意。



◆水棚の荘厳

- ① 庭先(仏間の縁側付近か玄関前)に杭を打ち、東、若しくは南向きになるよう水棚をその杭に固定。
- ② 棚の上に洗米、野菜、果物、菓子などをお供えする。
- ③ お坊さんが参る当日、水を入れたバケツ、柄杓、口ワック、線香を用意。



※墓地ゴミ捨て場のご利用マナーにご注意ください。燃えないゴミ(ビニール類含む)は各自お持ち帰りください。

以上が一般的な準備方法です。地域で多少異なる場合があります。新たに水棚を設ける際にはお盆までにお寺にご持参ください。五輪塔のところに梵字を書き入れます。

お盆の間中は毎日、茶湯や仏飯をお供えするよう心掛けましょう。その他「不明な点がありましたら、お気軽にお尋ねください。」

第六回観月会

今年もお寺で観月会を催します。秋の夜長にご近所お誘い合わせの上、お気軽にお越しくださいませ。

日時

十月十二日(水)

午後七時〜九時(雨天決行)

会場

森泉寺大悲殿(入場無料)

予定内容

- ・ヴァイオリンの演奏
- ・大正琴の演奏
- ・献茶、抹茶のお接待
- ・趣味の作品展示(有志)
- ・書道作品展示(下原婦人会他)
- ※日頃、皆さんが作られている編み物や刺繍、彫り物、パッチワークなどの作品展示にご協力くださいますよう、お願い致します。
- ※作品の搬入は十月九日(日)までに、生け花は前日にお願ひします。
- ※作品は一週間展示後、お返し致します。



月光菩薩

世界遺産 高野山参拝と西国三十三観音霊場巡拝のご案内

十月二日(日)〜四日(火)



今春、四国八十八ヶ所霊場八巡目とほけ封じ三十三観音霊場を満願致しました。無事成満のお礼にお大師さまの居られる高野山へ参ります。この度は「結縁灌頂」という大変貴重な法会にも参加します。

また、西国三十三観音霊場第一番青岸渡寺からの巡拝と併せて、真言宗十八本山も参拝致しますので、初めての方もお誘い合わせの上、お申込ください。

結縁灌頂とは?

真言宗における衆生教化の方便として最終秘奥の儀式で、五仏の智水を頭頂に灌いでもらい、曼荼羅に向かつて投花得仏して仏菩薩と縁を結び、その仏さまの印、真言を授かります。つまり自分の身心に仏さまをいただく訳ですから、同時に日々の安心も得られることでしょうか。全国でも年に数回しか開壇されない法会です。



身近な神・仏(2) 烏枢沙摩明王

昨年、「トイレの神様」という歌が流行りましたが、昔からトイレには神様が居て掃除を頑張る子は心がきれいになるとか、可愛い子供が生まれるとか聞かされて育ったものです。実際に世の一切の穢れを清浄にする仏としてこのウスサマ明王をトイレに祀るお寺やお札を貼っている家もあります。



烏枢沙摩明王 真言宗 烏枢沙摩明王

報告 生口

東日本大震災被災者支援金としてお寺で募ってました募金、十三万円を去る四月六日に山陽新聞社会事業団を通じて被災地へ送金致しました。【第一次支援】また、その後集まった支援金十万円で購入した夏用衣類等の物資とご持参頂いた物資(計二百七十四点)を六月二十日に石巻市河北総合支所生活市民課へ送りました。【第二次支援】ご協力頂きました皆様には誠に有難うございました。引き続きご支援の程、宜しくお願いします。

御札

境内および周辺の掃除、仏さまへの生花のお供えを心掛けてくださる方々、いつも有難うございます。